

株主通信

2013年3月1日▶2014年2月28日



顧客支持NO.1の都市型スーパーセンターへの挑戦



株式会社スーパーバリュー
<http://www.supervalue.jp/>

証券コード:3094

株主の皆様へ

To Our Shareholder

株主の皆様におかれましては、日頃より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

最近の経済動向は、政府による各種の経済政策を背景に、景気は回復基調を続け、個人消費においても回復の兆しが見られました。しかしながら、物価上昇や2014年4月の消費税増税に伴う駆け込み需要とその反動などの影響もあり、小売業界では、業態を超えた企業間の競争が一層激しくなりつつあり、依然として厳しい経営環境が続くものと予想されます。

私ども株式会社スーパーバリューは、このような経営環境においても、常にお客様目線での店舗運営に重点を置き、お客様から絶大な信頼とご支持をいただけるような店舗づくりを推進し、着実な成長を目指してまいります。

当期(2014年2月期)におきましては、食品スーパー店舗の朝霞泉水店(2013年9月開店)、飯能店(2013年10月開店)の計2店舗を新規出店し、“お客様が気持ち良くお買い物できる魅力ある店舗づくり”をテーマに大型改装を既存店4店舗で実施いたしました。ここ数年は、“強い会社づくり”の実現に向けて、会社の基盤強化及び将来を見据えた投資を積極

的に行ってまいりましたので、業績面においては一時的に足踏みをしている状態ではありますが、少しずつ取り組みの効果は表れておりますので、近い将来には、強く、飛躍したスーパーバリューをお見せできるものと考えております。

本年度(2015年2月期)につきましては、2014年3月に品川八潮店を出店し、引き続き店舗網の拡大に取り組んでまいります。また、価格・品揃え・活気で圧倒する“スーパーバリューらしさ”の再徹底をテーマに、『現場力の強化』に取り組み、お客様の満足感を最大限満たせるような店舗づくりを推進し、着実な成長と安定した経営を継続できる強い会社を目指し邁進してまいります。

株主の皆様におかれましては、これからも一層のご支援、ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。



代表取締役執行役員社長

岸本 七朗

2014年5月

経営理念

顧客支持 No.1 店舗の拡大と維持

モットー

- お客様第一主義の徹底
- よい商品をより安く
- 顧客満足度の高いサービスの提供

企業理念

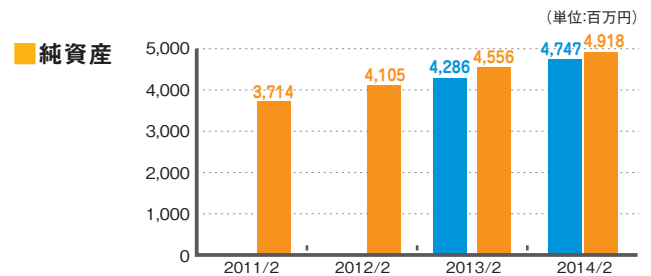
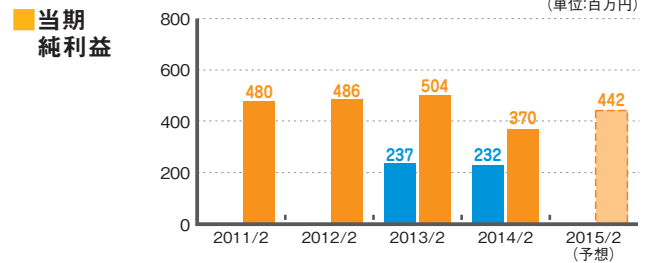
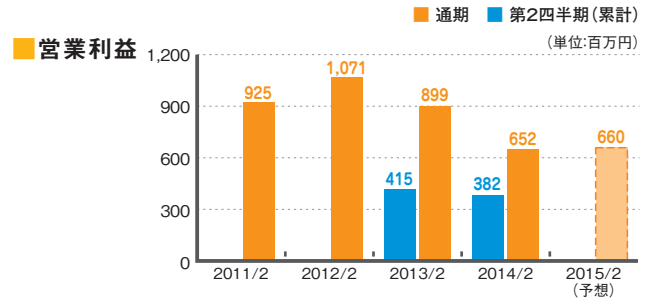
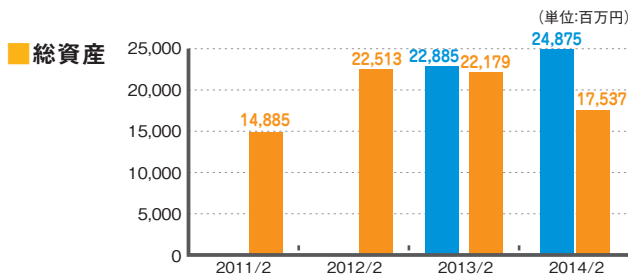
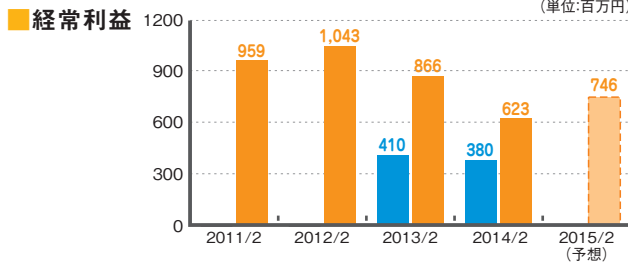
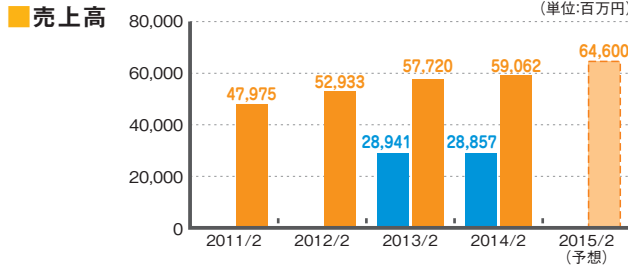
- 生活に豊かさと利便性をもたらす店舗展開による地域社会への貢献
- コンプライアンスの徹底およびCSR(企業の社会的責任)への取り組み
- ステークホルダー(顧客・株主・取引先・従業員)への利益還元

店舗展開 23店舗(2014年5月20日現在)



決算情報

Financial Highlights



※当社は、2013年2月期より非連結決算に移行したため、上記グラフの2012年2月期以前の第2四半期(累計)及び次ページのキャッシュ・フロー計算書の2012年2月期につきましては掲載しておりません。
 ※2015年2月期の第2四半期(累計)予想値につきましては、2014年4月からの消費税増税に伴う個人消費の動向が極めて不透明であることから、公表を控えさせていただきます。

■営業概況

当事業年度におきましては、景気は回復基調を見せておりましたが、食品や日用消耗品を中心にお客様の低価格志向・節約志向は根強く、業態を超えた激しい価格競争が継続し、依然として厳しい経営環境で推移いたしました。

このような中、当社では引き続き、会社の基盤強化を図る取り組みを推進したほか、お客様にとって魅力ある価格、商品の品揃え、お買い物しやすい売場づくりに注力してまいりました。これらの取り組みは徐々に成果を表しており、当事業年度の既存店売上高は前年同期比100.5%となりました。

利益面では、仕入原価の低減や商品の値引き・廃棄ロスの削減、高機能・こだわり商品の品揃え充実等に継続して取り組み、売上総利益率は前年同期と同水準の20.6%を確保することができました。

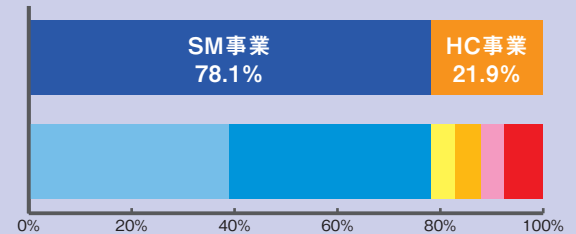
経費面では、経費節減への取り組み効果は表れているものの、2013年4月に入社した新卒社員51名の人件費、新店及び店舗改装に係る一時経費、ValuePlaza上尾愛宕店の賃貸借契約に伴う家賃の増加等により、販売費及び一般管理費は前年同期比104.9%と増加いたしました。また、借入金の一部返済により支払利息は減少しましたが、シンジケートローン組成費用の一括償却により営業外費用が増加いたしました。

店舗展開におきましては、2店舗を新規出店し、売場効率の改善とお客様がよりお買い物しやすい売場づくりを目的とした店舗改装を既存店4店舗で実施いたしました。

なお、当事業年度において、特別利益4億19百万円が発生し、特別損失4億23百万円を計上しております(詳細は次ページをご覧ください)。

以上の結果、売上高は590億62百万円(前年同期比2.3%増)、営業利益は6億52百万円(前年同期比27.5%減)、経常利益は6億23百万円(前年同期比28.1%減)、当期純利益は3億70百万円(前年同期比26.5%減)となりました。

■品目別売上高構成比



	売上高	構成比
生鮮食品 (青果、精肉、鮮魚、惣菜)	22,964百万円	38.9%
グロサリー (加工食品、米、酒、日配品)	23,150百万円	39.2%
SM事業 計	46,114百万円	78.1%
第一グループ (日曜大工、園芸用品、リフォームなど)	2,788百万円	4.7%
第二グループ (ペット用品、レジャー用品など)	2,937百万円	5.0%
第三グループ (家電製品、インテリア用品など)	2,678百万円	4.5%
第四グループ (家庭雑貨、文具、ドラッグなど)	4,527百万円	7.7%
その他 (切花など)	15百万円	0.0%
HC事業 計	12,947百万円	21.9%
売上高合計	59,062百万円	100.0%

※2013年11月1日付組織変更に伴い、HC事業の各グループの部門構成を一部変更しております。

(単位: 百万円)

■ 貸借対照表

	前々期末 2012年2月29日	前期末 2013年2月28日	当期末 2014年2月28日
資産の部			
流動資産	4,753	4,430	4,585
固定資産	17,759	17,748	12,952
有形固定資産	14,456	14,516	9,041
無形固定資産	33	40	24
投資その他の資産	3,269	3,192	3,886
資産合計	22,513	22,179	17,537
負債の部			
流動負債	9,796	9,576	9,167
固定負債	8,611	8,045	3,451
負債合計	18,407	17,622	12,618
純資産の部			
株主資本	4,139	4,593	4,910
資本金	368	368	373
資本剰余金	277	277	282
利益剰余金	3,493	3,946	4,254
自己株式	△ 0	△ 0	△ 0
評価・換算差額等	△ 47	△ 46	—
新株予約権	13	10	8
純資産合計	4,105	4,556	4,918
負債純資産合計	22,513	22,179	17,537

財政状態

資産/ValuePlaza上尾愛宕店の土地・建物の売却に伴う土地の減少(29億10百万円減)、建物の減少(26億33百万円減)などにより、前事業年度末に比べ46億41百万円減少し、175億37百万円となりました。

負債/借入金の純減額(54億77百万円減)などにより、前事業年度末に比べ50億4百万円減少し、126億18百万円となりました。

純資産/当期純利益3億70百万円、第17期期末配当金63百万円の計上による利益剰余金の純増などにより、前事業年度末に比べ3億62百万円増加し、49億18百万円となりました。

有利子負債/ValuePlaza上尾愛宕店の土地・建物の売却に伴う借入金の返済により、当事業年度末の有利子負債は、前事業年度末に比べ54億77百万円減少し、51億88百万円となりました。

(単位: 百万円)

■ 損益計算書

	前々期 2011年3月1日～ 2012年2月29日	前期 2012年3月1日～ 2013年2月28日	当期 2013年3月1日～ 2014年2月28日
売上高	52,933	57,720	59,062
売上原価	42,027	45,840	46,910
売上総利益	10,905	11,880	12,152
営業収入	292	270	300
営業総利益	11,198	12,150	12,453
販売費及び一般管理費	10,127	11,251	11,801
営業利益	1,071	899	652
営業外収益	131	152	172
営業外費用	159	185	201
経常利益	1,043	866	623
特別利益	1	2	419
特別損失	187	—	423
税引前当期純利益	857	869	618
法人税、住民税及び事業税	467	355	415
法人税等調整額	△ 96	10	△ 166
当期純利益	486	504	370

(単位: 百万円)

■ キャッシュ・フロー計算書

	前期 2012年3月1日～ 2013年2月28日	当期 2013年3月1日～ 2014年2月28日
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,508	1,293
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 500	4,446
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 1,077	△ 5,815
現金及び現金同等物の増減額	△ 69	△ 75
現金及び現金同等物の期末残高	1,121	1,045

キャッシュ・フローの状況

営業活動によるキャッシュ・フローは、税引前当期純利益6億18百万円、減価償却費6億82百万円、減損損失4億12百万円、固定資産売却益4億17百万円、法人税等の支払額3億37百万円及び仕入債務の増加額2億37百万円などにより12億93百万円の収入となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、ValuePlaza上尾愛宕店のセール&リースバックによる売却代金60億39百万円、新規設備投資等に伴う有形固定資産の取得6億94百万円及び新規出店店舗に係る差入保証金の差入8億88百万円などにより44億46百万円の収入となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金の純減額54億77百万円及びリース債務の返済による支出2億85百万円などにより58億15百万円の支出となりました。

これらの結果、当事業年度末における現金及び現金同等物は、10億45百万円となりました。

■ 新店「品川八潮店」がオープンしました!

新年度に入り、「SuperValue 品川八潮店」を居抜き出店いたしました。お近くにお越しの際は、是非お立ち寄りください。

<SuperValue 品川八潮店>

2014年3月19日オープン

住所:東京都品川区八潮5-5-3 パトリア品川店内

TEL:03-6412-9357

営業時間:10:00~20:00



1F食品スーパー(開店直後の様子)



2Fホームセンター

◆ 特別利益の発生及び特別損失の計上について ◆

● 特別利益

2013年8月23日に発表いたしました「固定資産の信託設定、信託受益権の譲渡及び定期建物賃貸借契約の締結並びに特別利益の発生に関するお知らせ」にてご案内しましたValuePlaza上尾愛宕店の土地・建物の売却に伴う固定資産売却益4億17百万円など、特別利益4億19百万円が発生しております。

● 特別損失

「固定資産の減損に係る会計基準」に基づき、当社の保有する固定資産について将来の回収可能性を検討した結果、店舗に係る減損損失4億12百万円、また2014年2月の記録的な大雪の影響により店舗にて発生した損害11百万円を特別損失として4億23百万円計上しております。

会社情報

Corporate Data

■会社概要

商号	株式会社スーパーバリュー
本社	〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号 TEL:048-778-3222(代) FAX:048-778-3324
設立	1996年3月18日
創業	1996年7月21日
資本金	3億7,367万円
主たる事業	食品スーパーとホームセンターを併設した複合型小売店舗及び、食品スーパー単独の小売店舗の経営
従業員数	正社員:518名 契約・嘱託社員、パート及びアルバイト:1,425名(8時間換算) ※2014年2月28日現在
主要取引銀行	三菱東京UFJ銀行 大宮駅前支店／三井住友銀行 大宮支店／埼玉りそな銀行 大宮支店／みずほ銀行 大宮支店／武蔵野銀行 大宮支店／商工中金 さいたま支店／群馬銀行 大宮支店

■役員

代表取締役	執行役員社長	岸本七朗
代表取締役	執行役員副社長	岸本圭司
取締役	執行役員	中谷圭一
取締役		飯野忠行
常勤監査役		小森谷繁行
監査役		小崎光明
監査役		渡部正利
監査役		稲垣則夫
	執行役員	大森主男
	執行役員	菅又茂雄

株式関連情報(2014年2月28日現在)

Stock Information

■株式の状況

発行可能株式総数	7,200,000株
発行済株式総数	2,110,500株
株主数	747名

■大株主の状況

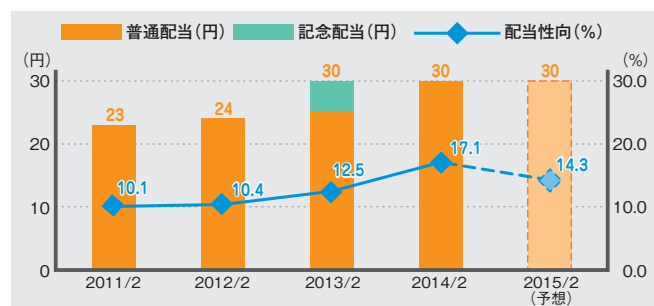
株主名	持株数(株)	持株比率(%)
有限会社ライト経営	635,000	30.09
有限会社ドクターホールディングス	375,000	17.77
川畑 博士	315,000	14.93
スーパーバリュー従業員持株会	107,030	5.07
ジャフコV2共有投資事業有限責任組合	78,900	3.74
個人株主	64,400	3.05
岸本 圭司	60,000	2.84
川畑 昭子	54,700	2.59
株式会社ジャパンミート	20,200	0.96
楽天証券株式会社	15,500	0.73

■株主の皆様への配当金について

当社は、将来の事業展望と経営体質強化のために必要な内部留保を確保しつつ、株主の皆様に対して適正かつ安定的な配当を行うことを基本方針としております。

当期の配当につきましては、売上高は増加、当期純利益につきましては減益ではありますが、新規出店及び改装等による一時的な経費の発生によるものでありますので、普通配当を5円増配し、1株当たり30円の配当といたしました。

次期につきましても、1株当たり30円を基本としつつ、上記の基本方針と共に業績の成果等を考慮して行ってまいります。



株主メモ	決算期	毎年3月1日から翌年2月末日まで
	定時株主総会	毎年5月開催
	株主配当金	毎年2月末日の株主名簿に記載された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。
	中間配当金	実施する場合には、毎年8月31日の株主名簿に記載された株主様又は登録質権者にお支払いいたします。
	株主名簿管理人及び特別口座の口座管理機関	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
	株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	事務取扱場所	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
	電話照会先	☎0120-782-031
	ホームページURL	http://www.smb.jp/personal/agency/index.html
単元株式数	100株	
公告の方法	日本経済新聞	
上場証券取引所	東京証券取引所 JASDAQ(スタンダード)	
証券コード	3094	

【株式に関する住所変更等のお届出及びご照会について】

証券会社の口座をご利用されている株主様は、住所変更等のお届出及びご照会は、三井住友信託銀行ではお手続きができませんので、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社の口座をご利用されていない株主様は、左記の電話照会先までご連絡ください。

▶IRサイトのご案内

当社ホームページ内の“IR情報”に、当社の最新IR情報を掲載しております。ぜひご活用ください。

ホームページURL <http://www.supervalue.jp/>

◆お問い合わせは、下記まで◆

株式会社スーパーバリュー

〒362-0034 埼玉県上尾市愛宕三丁目1番40号

バリュープラザ上尾愛宕店2階

TEL: 048-778-3222(代) E-mail: ir@supervalue.co.jp